

エイブレイス兵庫西宮 令和6年度第1回 介護医療連携推進会議 報告書

作成日：令和6年5月20日

地域密着型サービス事業所にかかる介護医療連携推進会議について下記のとおり報告いたします。

記

1. 事業所名：エイブレイス兵庫西宮  
サービス種別：定期巡回随時対応型訪問介護看護
2. 開催日時  
日時：令和6年5月14日（火） 14：00～15：15  
場所：甲東ホール 会議室

3. 参加者

委員	氏名	出欠
利用者	A様	欠席
利用者の家族	B様	欠席
地域住民の代表（民生委員・児童委員）	C様	欠席
地域のその他事業所（〇〇デイサービスセンター）	D様	欠席
地域のその他事業所（株式会社〇〇訪問介護〇〇）	E様	出席
地域のその他事業所 配食サービス（〇〇宝塚西宮店）	F様	出席
知見を有する者（サ高住 〇〇株式会社）	G様	出席
知見を有する者（〇〇定期巡回事業所）	H様	出席
市職員等（地域包括支援センター）	I様	出席
地域の医療関係者（〇〇薬局）	J様	出席
地域の医療関係者 （在宅療養相談支援センター）	K様	出席
地域の医療関係者 （所属：合同会社〇〇 訪問看護ステーション〇〇）	L様	出席
地域の医療関係者（〇〇訪問看護ステーション）	M様	欠席
地域の医療関係者（訪問看護ステーション〇〇）	N様	欠席
地域の医療関係者（〇〇訪問看護ステーション）	O様	欠席

事業所職員（所属：エイブレイス兵庫西宮）	P	出席
事業所職員（所属：エイブレイス兵庫西宮）	Q	出席
事業所職員（所属：エイブレイス兵庫西宮）	R	出席
事業所職員（所属：エイブレイス兵庫西宮）	S	出席
事業所職員（所属：エイブレイス兵庫西宮）	T	出席
事業所職員（所属：エイブレイス兵庫西宮）	U	出席
事業所職員（所属：エイブレイス兵庫西宮）	V	出席

※定期巡回・随時対応型訪問介護看護事業者が開催する介護・医療連携推進会議のみ記載

#### 4. 定期巡回サービスの説明

定期巡回サービスの概要、新設サービス（定期巡回Ⅲ 夜間みのサービス）について

#### 5. 事例紹介 3事例

#### 6. 活動状況の報告（別紙1にて）

#### 7. ヒヤリハット・事故・苦情（別紙2にて）

#### 8. 欠席の方からのご意見・ご感想

- ・青少年愛護協議会の総会・役員会のため申し訳ございませんが欠席させていただきます。（民生委員・児童委員 C様）
- ・定期巡回サービスは今後ますます必要となるサービスです。  
今後により連携を密にしていきたいです。  
（〇〇訪問看護ステーション O様）
- ・デイサービス送迎の送り出し、迎え入れの協力体制だけでなく、利用者様の心身の状態に関しても情報共有が来ています。定期巡回サービスとデイサービスの協力体制は利用者様の在宅生活の継続にとって大変良い事だと思います。  
（〇〇デイサービスセンター D様）
- ・利用者様の日々のご様子を記録で確認できる安心感や、特に夜間の緊急時対応もして頂いている事で、看護師としての本来の業務が行えるので助かっています。  
（〇〇訪問看護ステーション M様）

## 9. 質疑応答・ご意見・ご感想

- ・ **F 様** 地域のその他事業所（配食サービス〇〇宝塚西宮店）

お弁当配達時に利用者様に何かあればエイプレイス兵庫西宮に連絡する等、今後も安否確認で連携をとっていきたい。

- ・ **G 様** 知見を有する者（所属：〇〇株式会社 サービス付き高齢者向け住宅）

定期巡回の地域展開をしていきたいが、オペレーター要件等をクリアする人材の確保が大変である。

- ・ **H 様** 知見を有する者（所属：〇〇定期巡回事業所）

Q.利用者数が増えると情報共有が難しいが、どのように対応しているか？

A.定期巡回に特化したアプリを使用している。ICTの活用は不可欠だと感じる。

- ・ **I 様** 市職員等（所属：地域包括支援センター）

まだまだ、ケアマネジャーの理解が低いので、サービス説明会の様なものを積極的にしてもらいたい。

事故を少なくするために、ヒヤリハットに関する取り組みを強化されたら良いと思う。

- ・ **J 様** 地域の医療関係者（所属：〇〇薬局）

Q.22時30分頃に転倒をされていた方の対応をした事がある。その様なケースで定期巡回Ⅲ（夜間のみサービス）で訪問してもらえるか？

A.定期巡回サービスに適したケースだと思う。

通常の定期巡回Ⅱでは24時間、定期巡回Ⅲ（夜間のみサービス）は18時～翌8:00対応可能なので、日中のニーズによって選択していただける。

- ・ **K 様** 在宅療養相談支援センター

6月から急性期病棟の在院日数が18日→16日となるので、今後定期巡回サービスの需要はますます増える。吸引・経管栄養の利用者様も増えると思うので、医療的ケアへの対応（登録特定行為事業者）をされる事は良いと思う。

ヒヤリハット件数が少ないので、取り組みを強化して欲しい。

10. 今後の課題

- ・ヒヤリハットの取り組み強化
- ・急遽ご利用が終了となり、利用者様、ご家族様の介護医療連携推進会議への参加が出来なかった。事前に複数の方からご意見をいただく。

11. 次回の開催予定

2024年11月

以上